

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【公開番号】特開2009-55081(P2009-55081A)

【公開日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-010

【出願番号】特願2007-216985(P2007-216985)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

G 0 6 T 3/20 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/232 Z

H 0 4 N 5/91 J

G 0 6 T 3/20

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 15/00 P

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月3日(2010.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

使用者に装着され被写体を自動撮像する装着型自動撮像装置であって、
被写体を撮像して撮像画像データを得る撮像手段と、
上記撮像手段により得られる撮像画像データを使用者の操作に基づかず自動的に取り込む撮像画像自動取得手段と、
上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データの傾き量を検出する傾き量検出手段と、
上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データの傾きを上記傾き量検出手段により検出された傾き量の情報に基づいて補正する傾き補正手段と、
を備える装着型自動撮像装置。

【請求項 2】

上記傾き補正手段により補正された上記撮像画像データを所要の記録媒体に記録する記録手段をさらに備える、
請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 3】

上記記録手段により上記記録媒体に記録された撮像画像データが所要の表示手段に表示されるように表示制御を行う制御手段をさらに備える、
請求項 2 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 4】

上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データと上記傾き量検出手段により検出された傾き量の情報とを所要の記録媒体に記録する記録手段をさらに備え、

上記傾き補正手段は、

上記記録媒体に記録された撮像画像データの傾きを上記記録媒体に記録された傾き量の情報に基づいて補正すると共に、

上記補正手段により補正された上記撮像画像データが所要の表示手段に表示されるように表示制御を行う制御手段をさらに備える、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 5】

上記傾き量検出手段は、重力方向を検出した結果に基づき上記撮像画像データの傾き量を検出する、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 6】

上記傾き補正手段は、

検出された傾き量の情報に基づき、補正対象の撮像画像データの傾きがゼロとなるように補正を行う、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 7】

上記傾き補正手段は、

検出された傾き量の情報に基づき、補正対象の撮像画像データの傾き量を最初に撮像された撮像画像データの傾き量と一致させるように補正を行う、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 8】

上記傾き補正手段は、

検出された傾き量の情報に基づき、補正対象の撮像画像データの傾き量を複数の撮像画像データの平均の傾き量と一致させるように補正を行う、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 9】

上記傾き補正手段は、

補正目標としての傾き量との差が所定値よりも大となる大差撮像画像データについては補正を実行せず、

上記大差撮像画像データについての上記記録媒体への記録が上記記録手段によって実行されないように制御を行う制御手段をさらに備える、

請求項 2 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 10】

上記傾き補正手段は、

補正目標としての傾き量との差が所定値よりも大となる大差分撮像画像データについては補正を実行せず、

上記制御手段は、

上記大差分撮像画像データについては上記表示手段による表示が行われないように制御を行う、

請求項 4 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 11】

上記傾き補正手段は、

前の撮像画像データとの傾き量の差が所定値よりも大となる大変化量撮像画像データについて、当該大変化量撮像画像データとその次の撮像画像データとの傾き量の差が上記所定値より大であるか否かを判別し、その結果傾き量の差が上記所定値より大でないとした場合は、補正目標とする傾き量を上記大変化量撮像画像データの傾き量に変更して当該大変化量撮像画像データ以降の撮像画像データについての補正を行う、

請求項 1 に記載の装着型自動撮像装置。

【請求項 1 2】

使用者に装着され被写体を自動撮像する装着型自動撮像装置における画像傾き補正方法であって、

被写体を撮像して撮像画像データを得る撮像手順と、

上記撮像手順により得られる撮像画像データを使用者の操作に基づかず自動的に取り込む撮像画像自動取得手順と、

上記撮像画像自動取得手順により取り込んだ撮像画像データの傾き量を検出する傾き量検出手順と、

上記撮像画像自動取得手順により取り込んだ撮像画像データの傾きを上記傾き量検出手順により検出した傾き量の情報に基づいて補正する傾き補正手順と、

を備える画像傾き補正方法。

【請求項 1 3】

使用者に装着され被写体を自動撮像する装着型自動撮像装置と、上記装着型自動撮像装置との間でデータ通信を行うことが可能に構成された情報処理装置とを備えて構成される画像傾き補正システムであって、

上記装着型自動撮像装置は、

被写体を撮像して撮像画像データを得る撮像手段と、

上記撮像手段により得られる撮像画像データを使用者の操作に基づかず自動的に取り込む撮像画像自動取得手段と、

上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データの傾き量を検出する傾き量検出手段と、

上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データと上記傾き量検出手段により検出された傾き量の情報を撮像装置側記録媒体に記録する撮像装置側記録手段とを備え、

上記情報処理装置は、

情報処理装置側記録媒体に対する記録を行う情報処理装置側記録手段と、

制御手段とを備えると共に、

上記制御手段は、

上記撮像装置側記録媒体に記録された上記撮像画像データと上記傾き量の情報を取り込み、上記情報処理装置側記録手段によって上記情報処理装置側記録媒体に記録させるデータ取込・記録制御処理と、

上記情報処理装置側記録媒体に記録された上記撮像画像データの傾きを、上記情報処理装置側記録媒体に記録された傾き量の情報に基づいて補正する傾き補正処理とを実行する、

画像傾き補正システム。

【請求項 1 4】

使用者に装着され被写体を自動撮像する装着型自動撮像装置として、被写体を撮像して撮像画像データを得る撮像手段と、上記撮像手段により得られる撮像画像データを使用者の操作に基づかず自動的に取り込む撮像画像自動取得手段と、上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データの傾き量を検出する傾き量検出手段と、上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データと上記傾き量検出手段により検出された傾き量の情報を撮像装置側記録媒体に記録する撮像装置側記録手段と、を備えた装着型自動撮像装置との間でデータ通信を行うことが可能に構成されると共に、情報処理装置側記録媒体に対する記録を行う情報処理装置側記録手段を備えた情報処理装置にて実行されるべきプログラムであって、

上記撮像装置側記録媒体に記録された上記撮像画像データと上記傾き量の情報を取り込み、上記情報処理装置側記録手段によって上記情報処理装置側記録媒体に記録させるデータ取込・記録制御処理と、

上記情報処理装置側記録媒体に記録された上記撮像画像データの傾きを、上記情報処理

装置側記録媒体に記録された傾き量の情報に基づいて補正する傾き補正処理と、
を上記情報処理装置に実行させるプログラム。

【請求項 15】

使用者に装着され被写体を自動撮像する装着型自動撮像装置であって、
被写体を撮像して撮像画像データを得る撮像手段と、
上記撮像手段により得られる撮像画像データを使用者の操作に基づかず自動的に取り込む撮像画像自動取得手段と、
上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データの傾き量を検出する傾き量検出手段と、
上記撮像画像自動取得手段により取り込まれた撮像画像データと上記傾き量検出手段により検出された傾き量の情報を所要の記録媒体に記録する記録手段と、
を備える装着型自動撮像装置。